



平成24年11月6日

各 位

上場会社名 ラサ工業株式会社  
 代表者 代表取締役社長 庄司 宇秀  
 (コード番号 4022)  
 問合せ先責任者 取締役財務部長 永戸 正規  
 (TEL 03-3278-3892)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,200	500	250	200	2.52
今回修正予想(B)	9,650	350	120	100	1.26
増減額(B-A)	△550	△150	△130	△100	
増減率(%)	△5.4	△30.0	△52.0	△50.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	10,832	881	658	524	6.61

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,000	1,400	950	800	10.09
今回修正予想(B)	20,400	900	500	450	5.67
増減額(B-A)	△1,600	△500	△450	△350	
増減率(%)	△7.3	△35.7	△47.4	△43.8	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	20,975	1,553	1,189	1,384	17.46

#### 修正の理由

(第2四半期累計期間)

第2四半期累計期間は、国内の復興需要はあるものの、欧州経済の低迷、中国など新興国の成長減速、さらに円高が持続する経済環境の中、スマートフォンやタブレットの需要でプラス面はあったものの、電子部品・半導体市場は低調な需要環境にありました。

このような状況で、化成品事業において、電子部品・半導体向けの販売に目立った回復が見られなかった他、内外需要の低迷により、比較的利益率の高い製品の販売が低調となり、利益において予想より大きく減少いたしました。機械事業は、引き続き破碎機関連の受注が好調でしたが、一時的な費用の増加もあり、概ね予想通りの利益となる見込であります。

(通期)

今後の見通しといたしましては、景気の先行き不透明感が強まっており、電子部品・半導体市場の回復は期初予想より遅れるものと想定しております。

このような状況で、化成品事業におきましては、拡販並びにコストダウンなどの対策を図り、収益の改善に努力しておりますが、期初の予想を下回る見込みであります。電子材料事業につきましても、同様に電子部品・半導体市場の回復を前提とした期初予想は下回るものと予測をしております。機械事業につきましても、受注状況から、期初予想並みの利益となる見込みであります。

このような見直しから、平成25年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績を上記のように訂正いたします。

以上